

様式 A (障がいのある児童)

令和 年 月 日

大阪府教育委員会教育長 様

記入例

ふりがな
志願者名
小学校等名
生年月日 平成 年 月 日
保護者名

令和5年度大阪府立中学校入学者選抜適性検査等配慮事項申請書

大阪府立中学校入学者選抜における配慮について、下記のとおり申請いたします。

記

1 志願先中学校 大阪府立 中学校
(分野 (咲くやこの花中学校の志願者のみ)
ものづくり (理工) ・ スポーツ ・ 言語 ・ 芸術 (美術・デザイン))

2 障がいの種別・状況

(1) 障がいの種別 (障がいに関わる手帳の有無、交付年月日、等級など)

身体障害者手帳1級 (平成〇年〇月〇日交付)

(2) 障がいの状況

○視力、視機能障がいの種別、例えば、視野狭窄、眼球振とう、近距離視力等、その他参考となる経過・現症をできるだけ具体的に記入する。

○体幹の機能障がい・両上肢の機能障がいの状況について、座位保持能力、筆記能力等、参考となる経過・現症をできるだけ具体的に記入する。

先天性の脳性まひにより、両上肢及び下肢にまひがある。安定して座位を保つことが難しいため、電動車いすを使用し、腰と足首を固定している。指先の力が弱い上に、コントロールが難しいため、小さいスペースに字を書くことが難しく、ある程度の筆圧で字を書くためには休み休みおこなう必要がある。よって、筆記に時間がかかる。

様式 A (障がいのある児童)

3 希望する配慮の内容 (事前相談したうえで記入する。)

- ・別室
- ・検査時間の延長 (1.3 倍)
- ・介助者の配置 (筆記用具の使用補助)
- ・解答用紙を B 4 の大きさに拡大

4 学校所見欄 (学校生活の状況や学校における配慮事項等について具体的に記入する。)

授業は教員や介助員の支援のもとで行っており、おもな支援は体育等実技教科の補助である。教室では、車いすに特製机を装着し、テストは、試験時間の延長 (1.3 倍)、解答用紙の拡大 (A 4 → B 4) により実施している。

消しゴムや直定規、コンパスの使用が困難な場合があり、本人の指示により教員が使用補助を行うことがある。生活に関しては、トイレ及び更衣の補助、移動時の見守り、休み時間に行うストレッチの補助等をおこなっている。

【小学校等具申】

令和 年 月 日

受験上の配慮の申請について、上記のとおり相違ないことを具申します。

小学校等名

校長名

印

【市町村教育委員会副申】

令和 年 月 日

受験上の配慮の申請について、上記のとおり相違ないことを副申します。

教育委員会

教育長

印